夕刊 磐城新聞
十二月十六日發行
（日曜祭日翌日休刊）

今井邦子女史の近業
『和琴抄』を中心として
島田忠夫 (6)

傑出した藝術家、殊に獨創性の顯著な藝術家にあつてはその作品そのものが一種の革命であり、絶對的なものであるために、多くの敵視者を設け、嫉罪虐待を蒙りがちである。今井邦子女史の場合、それほど迄にあらずとも、かなり敵があるであらうし、狂人のやうになつてわめくの徒がないでもない。さういふ現象は却つて今井女史に傑れた作品を叢出せしめる結果となるわけであるが、とにかく煩はしいことは煩はしい。まさに、われ人ともに煩はしいわけである

そんなことはどうでもいいに遊びながら、かかる厳疾の衆の言或は文章もとかく通用するのは『目あき千人目くら千人』の世の中である。私は茲にも今井女史に與して、この文章を記したい。私はいま、その誰人かを指摘するのではない。ただ排撃これ仕事とする如き卑劣なる輩に、序にこの文章を見せたいと思ふだけである。『和琴抄』の鑑賞に要なきことにまで言及したやうであるが、讀者の寛恕を乞ふ次第である

附記

『和琴抄』は四六版、三三七頁。口繪挿繪各一葉あつて非常に典雅な書である。就中、口繪『枕草子』は山本悌二郎氏夫人の所藏にある繪欄目もあやなるを原色版にて刷れるもの見返しに配せる花模様と共に寔に高雅さを放つてゐる感がある

この文章は、初め某誌に掲載する積りにて執筆中のところ、半ばにして『磐城新聞』に發表することにした。そして、今井邦子女史にしたしく閲覧を乞ふたものである

女學生諸君等も、この文章に目を通さるることを希うて止まない

（鹿に湯にて記す）

（東京神田區神保町二ノ二 紫式部學會出版・定價一圓八十錢）

いはでものこと
並木秋人 6

むかしの僧侶が、盆踊の作詩をし自ら音頭をとつた時代、特にいまも東北地方に存在してゐるその囃子言葉の『ナンダコラヨ』は、この間の消息を穿つものである。ナンダは釋迦の從弟で、白飯王の王子愛喜貫である。國家得道しても、尚且つ愛難をのがれられなかつた美僧であつたが、戒を持して敢へて犯さなかつた阿難尊者である。コラショは釋迦出家前の儲子羅候羅尊者である。『お釋迦さんでも夜歩きなさる』とうたふ、それに附せられたものである。もともと盆踊は『かゞひ』から發した。が、愛欲の歌謡。それを企圖した僧侶が、施餓鬼にかくうたはしめ知らしめた。といふことは、オツトー・ランニンゲルが『すべての藝術は性的表現ならざるはない！』と斷じたことに吻合するだから『わかり易く、色つぽく』の註文も、受けるものにとつては、容易ではない。だが、易々として宣傳を意圖するものに與するならば、詩人の恥辱である。詩人は、その機微を穿つ俊敏さと洞見がなくてはならぬ。シェクスピヤのいふ、ミリオド・マインドがなくてはならぬのが民謡詩人であるといふことを、私は、『牧笛』時代に書いたが『歌壇とはちがふよ、君！』といふ民謡界の負ふてゐる使命は、如是我觀すれば、益々切實なのである。にも不拘私は何故屈したか……

○

民謡が歌謡といはれる昨今である。『歌謡界は、ぐつと事情がちがつて來たよ君！』といはれさうだが、作品の正面に對しての嚴正な批判、態度に對しての公正の指摘さへゆるされぬ事情に向つて、多力者の下す鐵槌が必要だ。もし不必要であるとするならば、私の如き無力者の向ふ道ではない（完）

新年短歌募集

一、新年に因める歌 三首 新妻久滿男 選
一、勅題『海上雲遠』一首 高久晩霞 選

平あけび會
潮聲句抄（其二）
十二月五日於北斗莊

門川に葱ほの白き月夜なる　石城
霜除に小雨かそけき音たてゝ
汽車過ぎし夜のしゞまや炭をつぐ

湯の嶽を眞向に見て葱洗ふ　皓月
かざす手の指環光れる炭火かな
吸入器かけるや午後の日は部屋に

夏井谿谷郎事
珠雲 小野務平

由來禍福本天施
可爲賞心意厚慈
曩日慘悽無復顧
觀風萬客影參差

先生さよなら
大堀秀雄

先生さよなら　さようなら
よその學校へ　なぜ行くの
皆んな御門で　泣きました
先生さよなら　さようなら
口で云へない　さようなら
帽子　振つては泣きました
先生さよなら　さようなら
皆んな　淋しい　庭のかげ
鞄かゝへて　泣きました

その日〳〵
12月17日

△幕府總目付を設く（寛永一〇）△米のライト兄弟動力飛行に成功（一、九〇三）△東京地方で最初の陪審裁判（昭和三）△郡下自動車業者道路負擔金反對（同九）

○

愛日しんかんとして、軒の吊るし柿の陽に透きとほり、口にとけるやうな味の甘さ！

講談
黄金魔刄
(30) 高桑義生作 樋口悦也畫

島原屋父子（一）

仙鶴樓上には、外から灯火の見らぬやうにして、東左衛門が形勢を觀望してゐる。彼の眼には例の積亂雲 永年船に乘つた體驗のある東左衛門は、この雲が不吉なものである事を知つてゐる。だが、まもなく目の前に引据ゑられる二人の巨盜の事を考へて、心中ほくそ笑んでゐるのだつた

しいんとした闇に、薔薇の芳香がふくいくとして匂つてゐる

薔薇はいつ頃日本にわたつたものかはつきりした事はわからないが、最初ポルトガル人が長崎に持つて來たものだといふ事はたしかである。この薔薇は勿論野ばらではない

出島屋敷の藥草園には四季いつでも牡丹に見まがふ薔薇の花が咲いてゐた。けれども、普通の家では春から夏のもので、今は開花期ではない。にも拘はらずなんといふ深々とした佳香が漂つてゐる事だらう

『あゝ、すばらしいいい匂ひだ』

我慢ができなくなつたやうに呟いた。闇と一と色の黑裝束、鼠小僧快傳だつた

（木屋ではなし、なんの花だらう？）

ばらの匂ひとは知らない快傳はヒク〳〵す鼻を動かし、闇を透かして見まはした。花なんか何處にも見えない、ただ一棟の美々しい建築が眼の前にある

芳春寮だ。こゝに來ると誰もが夢見ごこちになるといふ

『あゝ、たまらねえな』

快傳は、現在自分が重大な場合にのぞんでゐる事、自分たちの首領が何處にゐるか、今夜の手違ひの原因が何にあるのか、それを忘れて、このいゝ匂の根源をさぐらうと思ひ立つた。この男は盜賊にしては茶氣がありすぎた。いたづら氣の多い變り者だつた。で、彼は芳春寮によつて行つた

（ハ、ア、まだ誰か起きてゐるな）

得意の第六感、ズウツと見まはしてゐたかと思ふとツツと寄つていつた窓下、手をかけて、かすかにゴト〳〵やつてゐるうちに、難なく一枚はづして、むさゝびのやうにひらりと躍り込むと、御丁寧にも戸を元通りはめ込んで、それから廊下を進んだ

芳香は屋內にもジッと籠つてゐる

『女くせえ』

鼠小僧はピタリとあてた

彼はほのかな灯の色に誘はれて、その部屋の襖を開けて見た。其態度は如何にも氣安げである。自分の家だつてかうは行かないものだ

脂粉の氣なまめかしく鼻にせまる。おぼろな光に艶美な色彩、若い女が枕をならべて、五人――と寢てゐる

『なるほど……』

快傳は感心した

若い美しい女たちは、みなつゝましく眠つてゐる。漆黑の髪をチャント枕にのせて、白い花びらのやうな顏を灯に見せて――鼻提灯を出してゐる者も、足を出してゐる者もない。まことに美しい景色だ。けれども彼はめづらしくもなささうに、それよりも、この女たちに守護される御本尊様の事を考へてゐるのだつた

（島原屋のひとり娘、こりやアうまい處へ飛び込んだものだ）

快傳は悦に入つて襖をしめた。いつ聞いたのか忘れたが、非常な美人だといふ事、しかし、めつたに見た者がない。東左衛門が大切がつて、惜んで人に見せないといふ噂、まつたく風にもあてない箱入娘

（その顏を見てやらう。どんなにいゝ女だか……こりやアまたとない機會だ）

快傳はすつかり好奇心の捕虜となつてしまつた

芳香は上品なばら油だつた

ばらは處女の匂ひだ。純潔だ。戀だ

廣告

新田町 榮ちやんの しろうど料理 天下一品不味い 榮ちやんの おでん

下痢病妙藥ヲ御紹介致シマス 天下一品散 平町ネヅミ坂角

特約店 桑原商店 『取次販賣御ニ應ズ』

株式現物賣買 三共商事合資會社 平町大町通り 電話三六〇番

平町新川町 木村病院 電話 一六四番

平町六丁目 木村外科醫院 電話 三〇九番

藥業家諸君に警告
ホシ胃腸藥商標權 大審院にて勝訴確定

一、十一月二十七日午後一時大審院の判決は大阪製藥所の上告棄却を申渡しホシ胃腸藥（アンチツペルケン、チオール）の商標權は三件共本社の勝訴に確定した。
大審院は大阪製藥所のホシ胃腸藥（其の他）の製造販賣の禁止を嚴に命じた。『神のものは神に、星のものは星に！』と叫んだ我等の正義は國法によつて明瞭にされた。
二、賣藥は人類の生命に直接關係を有するものであり、從つてニセモノを販賣するが如き藥業家は人類の大敵であると確信する。我等は大阪製藥所製の僞ホシ胃腸藥販賣者は商標權侵害者としてやがて刑事民事兩法律に依つて國法の制裁を受くることを機會ある毎にしば〳〵警告し來たつたのである。
『若し今猶は國法を無視し警告に反省せずしてニセホシ胃腸藥を販賣する藥業家があるならば我等は人類の敵として假借なく直ちに法の發動を申請することを宣言す』
三、茲に重ねて警告す。
昭和拾年十二月
東京 星製藥株式會社
ホシチエーンストアー
福島縣支部長會

耳鼻咽喉科專門 平町田町（電六九一） 病室完備 自炊ノ便アリ 山內醫院 醫學士 山內亨吉

移轉御知
弊店儀毎度御引立を蒙り御蔭様を以て益々隆昌に趣き候段難有奉深謝候 就而從來の店舗にては手狹と相成候に付新道通り甲陽館向ひ元ダイヤ堂時計店跡に轉居仕り候間舊に倍し御愛顧御用命の程御願申し上候 敬白
平町新道通り 時報堂時計店

各位 內外建築材 建具材 ㊇阿部材木店 磐城國平町（公園下） 阿部好利 改メ 電話四九四番

二十間明るい スバラシイ強光反射高 トリヨウ35型タカ印電氣ランプ 家庭用自轉車用 便利ランプ 一圓二十錢 懷中電燈特賣 電池付三十二錢ヨリ タカ印乾電池 特約店 高橋時計店 平町二丁目 年令十五六才徒弟サン入用

吸入用酸素 純度99% 度量衡 モノサシ マス ハカリ 計量器 体温器 寒暖計 ◎秤ノ取〆・縮・糸・錘 復致シマス 關內藥局 電話四〇番

公債株式賣買 一般證券業務 平町三丁目 電話一一七七 友部株式店 ◎賢明なる諸子は死礫の裡より金剛石を◎優秀株をボロ株中より發見せらるべし

旅行には!! 素晴しい乘心地の! 三五年式流線型新車を!! 是非御利用御用命の程を御願申します。 平二 三井タクシー 電話六八五番

產科 婦人科 花柳病科 午前宅診 午後往診 入院應需 井坂醫院 平町田町（元合津醫院跡） 電話五五九番

百日咳 小兒痰咳 小兒氣管支カタル スデコ 平町田町 阿部藥舖

月曜論壇

平少年團を禮讃

青沼町長の提唱に係る平少年團が學業成績、健康狀態、家庭の環境等種々の角度から斟酌考量し所謂Aクラスに屬する八十餘名の兒童を網羅して愈々その具体化を見た事は老躯に鐵鞭を加へて之の方面に壯者を凌ぐ氣慨を見せて居る町長をはじめ關係指導者に衷心敬意を表すると共に健全なる今後の發達伸展を祈念して止まぬ處である、由來謂ふ處のボーイスカウツBOY、SCOUTSは一、八〇八年ロバート・バーデン・ボーヴェルSIR ROBERT BADEN PC ELLの創立した少年團で共同生活による規律森林智識及善良なる市民生活の涵養を目的として各地に組織され、各國とも頗る順調に發達し來つたものである、我國では舊宇和島藩主伊達侯爵家より出て二荒家を繼いだ元靜岡縣事務官で後大正十年時の東宮御外遊に際し供奉仰せ付けられた貴族院議員二荒芳德伯が日本少年團理事長に、尚ほ之亦同じ貴族員議員の三島通陽子を東京少年團理事長少年團日本聯盟理事に夫々活動を續け今や全國的にその存在を認められるに至つたもので新興躍進の氣に滿ちて居る大平町に最近之の創立を見たるは時節柄寔に相應しい企てと云ふべく之の上は須く關係筋の飽迄宜しきに適した指導啓發によりて團折角の趣旨を遂行し優秀なる團員の品性を培つて欲しいと同時に之に關係ある各家庭に於ては團員たる事によつて安價な誇負を敢てせしむる事無く寛嚴その度を愆らぬ監視鞭撻によつて團の事業をより有意義に價値づける事を心掛けねばなるまいと思ふ、而も時未だ創始の時代に在る丈け成績の如何に就ては世人も相當に關心を持つて居る今日なので苟も指導の任に當るものは最も細心周到な注意を拂ひ何事にまれ常に進止行藏を愼み終始輝かしい少年團の立場を忘れてはならない、昭和第十一の春を目前に控へた平少年團の前途を祝福禮讃する

呆れた贋繪書き殿 御當人はサイン丈け

前科三犯の玉齋事竹田好次郎

既報―他から買つた書に自分で落款し堂々大畫家を氣取つて小一萬圓を誤魔化した東京市京橋區谷口町生れ前科三犯竹田好次郎(五〇)は埼玉縣北足立郡桶川町に潜伏中を取押へ目下平署齋藤司法主任が取調べを進めてゐる

同人は新潟縣中頸城郡生れで土地の尋常小學校を出たのみだが性來の能辯につい惡がさし、横山大觀畫伯と肩をならべた畫家番付けを所持して巧みに相手を信用させ東京、群馬、栃木、埼玉其他相當廣範圍に亘つて凄ご腕を揮つたらしく取調べの進むにつれ新な方面にもあばかれるものと見られてゐる

法螺畫家玉齋と 小野町長關係無し

あらぬ風評に迷惑がる

既報―地方有志を欺き小一萬圓をせしめたと云はれて居るインチキ畫家武田玉齋の正体に就き各方面の被害者何れも始めてそれと知り呆氣にとられてゐる始末であるが被害者と傳へられた小野小名濱町長は曾て同人と面識無く隨つて作品の依賴、金錢の授受其他知人關係等に向つて紹介したなどの事實なく恰も同人と何等かの關係あつたものの如き一部の風評に少からず迷惑してゐる

体協支部主催の 郡下敎員籠球

平第二草野に敗る

体育協會石城支部主催の郡下敎員籠球大會は昨十五日午前九時半から平第一、同第二兩コートに於て開催、トーナメント及びリーグ戰で接戰の結果 草野校チームが決勝に平第二校を破り優勝した、審判は下山田、大淵、芝崎、永島各氏
准決勝以下左の如し

准決勝（リーグ戰）
草野52―27湯本
湯本32―23平第一
草野70―29平第一
平第二45―23平第三
泉45―34平第三
平第二38―34泉

決勝戰
草野33―17平第二

青年學校 敎練查閱

郡下青年學校敎練查閱中第二區藤井中佐の分は去月十八日終了、第三區中村中佐の分は今十六日大野小學校に於ける大野、下小川、上小川分を以て終了、第五區黒石中佐の分も去る六日湯本磐崎の分から開始今十六日は夏井小學校に於て夏井、神谷、草野の分を查閱 明十七日は平第一校に於て平並に飯野の查閱を施行する、以下の分は次の如く來る二十日で全部終了する
十八日好間第一（好間第一、同第二、內郷、同鎭）十九日箕輪第一（箕輪第一、同第二）二十日平窪（平窪、赤井第一、同第二）

同情金三百七十圓

好成績の歲末救貧

平町助成會と愛國婦人會では歲末に喘ぐ極貧者救濟の為互に連絡して去る十二日から四日間町內全般に亘り義捐金を募集した處（十二日）九九圓二五錢（十三日）九三、〇九（十四日）八三、六四（十五日）九二、一二 計三百六十八圓十錢を得たので近く各區から提出される要救護者に分配する事となつた

鋪裝と側溝

美化される各町

平町の鋪裝工事は目下進行中の紺屋町通りも大体今月末頃で竣功するので平土木監督所では更に一丁目金澤屋菓子店から北へ縣社入口角迄約四十間の鋪裝、側溝工事を行ふ事となつた

關東軍で欲しい 臨時技術雇員十八名

平紹介所で募集斡旋

平紹介所では目下關東軍臨時技術雇員十八名を募集してゐるが資格、待遇左の如く希望者は明年一月四日迄申込まれたいと、詳細は同所に問ひ合せられたいと
（資格）工兵工長出身者で土木工事現場の經驗者 △在鄕軍人で官公署土木技手の經驗者 △甲種工業學校卒業以上、配屬將校の行ふ敎練檢定合格、二年以上土木工事の現場經驗（待遇）初任級現場手當金百三十圓、其他勤務手當、宿舍

賞與金四萬圓

平町の鐵道關係に けふばら撒かる

平町ボーナスの最高峰！鐵道では今十六日一齊にばらまかれた、總額四萬二千餘圓
判任官の十四割を最高に雇員十割 傭人八割これと共に機關庫の七十七名、驛關係二十七名、保線二十名で其他を合せ約百四十名の昇給が發表された

。。。。。吉田君遺骨通過 滿洲で戰死した相馬郡石神村出身騎兵上等兵吉田壽男君の遺骨は十八日午後四時五十分發下りで平驛を通過する

。。。。。小林所長出張 小林平土木監督所長は十五日事務打合せのため出縣、兩三日滯在の豫定

。。。。。佐々木君除隊 平町研町 朝鮮咸興步兵第七十四聯隊佐々木左三君は十六日午後三時十七分で除隊歸鄕した

地方產業消息

農產物評會擬賞

平、好間二ヶ村の農產物品評會は十一日から三日間好間村今新田小學校に開いた、出陳二百九點、入賞數左の如し
（一等）好間猪狩行雄外二名 （二等）平窪吉田庄松外八名 （三等）好間鈴木源平外十六名 （四等）平窪草野一郎外四十八名

。。。。。土屋參事出張 縣農會土屋參事は十四日泉村小學校に開かれた農家簿記々帳講習會に臨み、昨十五日篤農家たる同村志賀竹之助、草野村高木誠一兩氏の經營振りを視察した

平窪養兎共同販賣

平窪村の養兎業は年々向上の機に入り今年も今十六日同村小學校で共同販賣を行つたが合計三百匹相場は十一割乃至十三割で昨年より幾分高値であると

。。。。。農事方面諸催し 夏井村では二十日飯野、高久では二十一日何れも小學校で農產品評會、江名町では十六日から三日間俵米、坪刈の品評會を開く

。。。。。內郷果樹組合總會 十七日同村一の矢神社に開き豫決、決算、事業計劃等を協議する

直らぬ性根

求刑通り懲役三年 六犯の手長男に

けふ平區の判決

住居不定無職小樽市入船町八丁目生れ前科六犯栗澤傳次郎（三八）が四倉町頭木賃宿若松屋事手代ムメ方に止宿中、同宿の平窪村鯨岡字中根澤屋松崎松雄の三十圓在中財布、衣類等窃取した外數回に亘り詐欺並に窃盜を働いた事件は今十六日午前十時から平區で香西判事係り氏家判事關與公判開廷諄々と更生を諭した上求刑通り三年の懲役を言渡された

師走の街上でお陀佛

五十位の乞食風態 町役場で假埋葬

十五日朝五時半頃平町田町三九酒井喜七方芥箱側に年令五十才位乞食風体の男が餓死してゐるを附近民が發見屆出により平署で檢視したが身許其他一切不明、町役場で假埋葬に附し各署に照會中

密閉して採暖中 猛烈な瓦斯に醉ふ

鮮人漁夫手當効無く絶命

小名濱町上町七六金萬守三男朝鮮慶尙南道梁山郡生れ漁夫金正植（二〇）は十三日午後十時頃同町港內碇泊の同町羽賀運四郎所有運德丸機關室を密閉し炭火で採暖中炭酸瓦斯のため苦悶し始め最寄病院の應急手當てを受けたが遂に絶命した

用心に被害無し

來る防犯週間に 平署で大宣傳

平署では二十一日から一週間の防犯週間に際し左記宣傳チラシを管內に撒布する外各學校、工場に出張、これが講話を行ふ外目下趣旨徹底法を考案中である
△戶締油斷は賊を呼ぶ△慾に迷ふと詐欺にかゝる△夜の賊心張棒で追返せ△屋外の照明は無言の警官△豫防は官民の一致協力△用心に被害なし

。。疫痢 平町材木町八幡田キミさん（四）は疫痢と決定

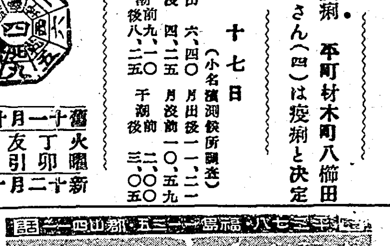
十七日（小名濱測候所調査）
日出 六、四〇 月出後一一、二一
日沒 四、二五 月沒前一〇、五九
滿潮 前九、一〇 後八、二五
干潮 前二、〇〇 後三、〇五

舊十一月廿二日 火曜 丁卯 友引 中 尾宿 新十二月十七日

諸判定應需 東京市本郷區湯島四丁目五番地 高島易斷總本部 神誠館

▲一白 新事の計畫は見合せて舊業に勵むべき日▲二黑 自己の才能と資力とを考へ去就すれば安全▲三碧 他事に心を移さず初志の貫徹に努むべき日▲四綠 內外共に危險の多き日相談取引警戒すべし▲五黄 何事も常識に解して他の反感を招く可らず▲六白 新規の事業或は擴張の計畫は新春に延ばせ▲七赤 愛を內にふくみて何事も歩々しく進み繼ぐ日▲八白 思案ちうちよして發揮すべき力を失ひ好機いつす▲九紫 前途にしやうがいは無きも經過短慮は戒愼すべし

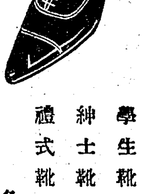
廣告



前田醫院
院長 前田濟美
植田町電話一二四

磐城名物
靈峰羊羹
小川郷驛前
平屋賣店

高久病院
院長 高久忠
平町田町電五一三

本年最終の大奉仕
歲末大賣出し……
全商品三圓以上…一割引
十二月卅一日迄
迎春の靴は……大塚で

學生靴 五圓より
紳士靴 七圓より
禮式靴 九圓より
各種
型と堅牢を誇る…大塚の靴
つちや會社製品
ゴム長靴七文より十一文迄
革靴の様な將校ゴム長靴
鋪裝道路に半ゴム長靴
田町の 大塚へ
電話七十七番
…店員入用…有給面談

ボーナスを貰つたら
先づ磐城映畫研究會主催「名畫鑑賞の夕」の前賣券（三十錢）をお求め下さい
…前賣券發賣所
才槌小路魁文堂書店 土橋まるまん商店 一丁目常盤屋時計店 二丁目菊屋樂器店 三丁目地球堂書店 三丁目理髮東京 三丁目大谷店時計 四丁目マルトモ書店 五丁目アヅマヤ商店 田町大床 田町イワキサロン 田町カフエーコンパル 公園下佐々木書店

一現代的― 紫山流盤景敎授
修得短期
經費低廉
一、材料器具が安く何回でも使はれる。
一、練習二三回の初心者の作品でも直に床の間を飾るに充分である。
一、一週間一回六ケ月で修業出來る。
一、繪畫の素養全く無き老若男女どなたにも習得出來る。
紫山流盤景師範 高橋光山
平町白銀町
電話六三八番

勉强ノ店
建築美品（良クテ安イ）
床柱、天井板、ベニア板
新入荷品、秋田杉四分板、山川印優品建具材
內外銘木 建築木材一式 便利瓦、木羽
平町紺屋町
㊀織田材木商店
電話平四六〇番
◎建築木材類ノ御用命ハ誠實勉强ノ當店ニ◎

耳鼻咽喉科專門
平町南町一六番地
大和田醫院
電一七〇番
（入院隨意 病室完備）

良品廉賣に勝る商略なし
磐城セメント特約代理店
和洋銅物金物問屋
㊂釜屋商店
磐城國平町五丁目
電話九番 九九番
振替貯金口座東京一〇九五六番
確實敏捷は㊂の生命なり

お寒くなりました。冷え性のお方はサゾお困りでございませう。
宮溫湯（アタヽメグスリ）
召し上ると救はれます。お身體のお弱い御婦人、冷え性の御方、下腹や腰等引きつり痛む方、子宮のお惡い方、なが血、白血でお困りの方、月經時に痛みを覺える方、子寶のほしい方是非御試し下さい。
處方箋調劑 阿康藥局
平町古鍛冶町一〇縣社の下
電話四四番
振替口座東京三〇〇六五番

福島縣平町二丁目
藥品百貨 西村屋藥舖
藥劑士 鈴木堅助
電話三番
振替 東京六・二九九 仙臺一・二〇一